



題字：塚口福成園

※生活介護事業が作業で携わっている里芋で作成しています。

今年も季節がめぐり、新しい年度がスタートしました。みなさま、いかがお過ごしでしょうか。いろいろな制約も多かったこれまでと比べると、これからはできることや楽しみが増えそうです。引き続き感染対策をとることはもちろん、利用者の「ワクワク」を一緒に見つけ、『ふふふ』の輪を広げていきたいと思えます！



写真：チャレンジ・コヤリバ

みんなが好きな・・・

利用者やスタッフが笑顔になる「好きなもの」を集めました！
市内に点在する10事業所のそれぞれの特色が感じられます。

清流園

散歩コース

活動で行く散歩コース。武庫川沿いにある桜並木やイチョウの木、コスモス畑など季節を楽しめるおすすめスポット。おすすめはイチョウの木。天気の良い日には利用者から「散歩いきたい」言われ、その日の活動になります。



みんなが好きな献立

七松分場の利用者は、給食で食べたいメニューの聴き取りをおこなうと、多くの方が「カレー！」と答えられます。毎日はおぼろご自慢のカレーを混ぜたり、お客様に提供したりしているので、ついリクエストしてしまうのかなと思います。



大好きな野球

利用者に「好きなものを教えてください」と伝えると、「野球が好きです」と答えた方がおもむろにロッカーからグッズを。同じ種類のものを含めた3つの帽子や複数チームのグッズ。そして自慢げな笑顔を見せていただきました。



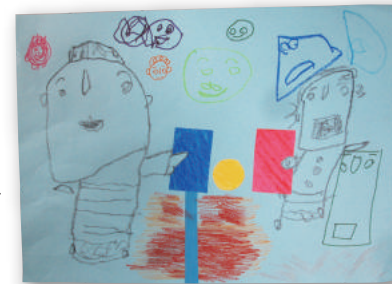
タイトル:わたしたちが好きなもの
作者:Cグループ【抗瀬福成園】



タイトル:手形と動物
作者:中心利用者【あいあい】



タイトル:ドレス 第2弾
作者:加藤 整さん【塚口福成園】



タイトル:ボックスピンポン
作者:分場利用者
【清流園武庫之荘分場】



タイトル:平和な日常
作者:大久保龍人さん
【チャレンジ・コヤリバ】



タイトル:ハッピーフェイス
作者:星班利用者
【サポートセンターまつば】

塚口福成園

チャレンジ・コヤリバ

尼崎市障害者就労・生活支援センターみのり

ショートステイぶちるぼ

相談支援センターことのは

サポートセンターまつば

抗瀬福成園

あいあい

昆陽川沿いの歩道

みのりの隣を流れる昆陽川沿いの歩道では毎年桜のアーチがかかります。季節を問わずいろんな野鳥がやってきて、運が良ければきれいなカワセミも見ることができます。ゆっくりお散歩コースにおすすめです。



みんなが好きな運動

運動の際に「大縄跳び」を新たに提供しています。学校時代を思い出し懐かしと思われる方も多くいらっしゃるようで、笑顔で参加されています。中には連続でミスなく跳び続けることができる方もおられ、利用者やスタッフから歓声の声が上がっています。



制作

オリジナリティのあふれる作品を制作してください。今回はスクラッチアートで大好きな生物を表現してくださいました。



月に1度のクラブ活動

人気の茶道クラブでは、朝からお点前のジェスチャーをされ、まだかまだかと楽しみにされています。先生と一緒にたてたお茶を味わってられます。



ぶちるぼのお風呂

1人では少し大きなぶちるぼのお風呂。「おんせーん！」と呼んでくださる方もいて、ちょっとした旅行気分を感じていただけているのかもしれない。入浴後のフルーツ牛乳はありませんが、よく冷えた麦茶を飲んでいただいています。



みんなが好きなお出かけ

毎日さまざまな相談をいただきますが、中でも多いのが移動支援の利用に関するご相談です。事業所や仕事が休みの日に、映画やショッピング、プール、水族館などへのお出かけを楽しみにされています。



セントラル

レッツソーイング!

趣味の裁縫を生かすためにミシンを購入し、日ごろからホームで使う雑巾を作ったり他の利用者のズボンの裾を上げたりされています。できあがるとみなさまが喜ばれ、ご本人も笑顔でうれしそうにされています。



さんとしょ プレオープンイベント

1月21日(土) @さんとしょ



1月21日(土)に三和本通商店街にある「さんとしょ」のプレオープンに利用者と一緒に参加してきました。関西国際大学の学生と共同で作成した巾着やブックカバーの販売、さをり織り体験をおこないました。体験に来てくださった地域の方々との直接交流することができ、とてもいい機会になりました。次回の「さんとしょ」イベントにも参加する予定ですので、興味がある方はぜひお越しください♪



各事業所からの「ふふふ」

清流園

楽しい会話と身ぶりみなさまを笑顔にしてくれるAさんが真剣にハートの飾りを作っていました。別々に暮らしているお母さんに会いに行った次の日、スタッフに「あれ(ハートの飾り)渡してきたで」とありました。Aさんの優しさにこちらのハートが奪われた出来事でした。

杭瀬福成園

いつもは1階で活動されているBさん。降所前の15時ごろになると2階に上がって来られ、笑顔で「今日も頑張ったよ!」と言いに来てくださいます。そんなBさんの姿を見ると明日も頑張ろうと、明るい気持ちになります。

あいあい

いちご狩りの感想を利用者に聞いていった際に、ほとんどの方は「いちごがおいしかった～」といちごの感想を話してくださる中、「練乳がおいしかった」と練乳のおいしさを語ってくださる利用者がいました。

サポートセンターまつば

毎年、年に1度の外出支援を楽しみされている利用者が多くいます。外出当日には、イヤリングなどおしゃれをされる方もいて、スタッフや実習生に「すてきですね!」と声をかけられ、うれしそうな様子で外出されました。

塚口福成園

2月より中心B型に新しく男性が1名利用されています。初めての環境、初めての作業など初めてづくしではありましたが、すぐに塚口の生活に慣れ、数日後には2階ホールの座敷に転がりゆっくりとテレビを見る姿があり、ふふふとなりました。

チャレンジ・コヤリバ

あまやさいの販売に関わるようになり、プログラムで野菜について調べました。それぞれが好きな野菜を発表。「トマトが一番、毎日でもいける」と熱弁する利用者から次回の調理実習でトマトを使うように全体に猛アピール。でもメニューはこれから決めるところです。

尼崎市障害者就労・生活支援センターみのり

春に学校を卒業された方がたくさん「みのり」に登録しにられました。4月からは社会人一年生、みなさまそれぞれの期待や意気込みをお聞きしていると「自分もがんばろう」と思いました。春は芽吹きのパワーで満ちています。

ショートステイぶちるぼ

朝、カーテンを開け太陽の光を浴びていただいてから照明をつけ、起床の声かけをしています。朝に太陽の光を浴びると体内時計がリセットされ夜に眠りやすくなるそうです。しかし「春眠暁を覚えず」。春のぶちるぼの朝は眠そうです。

セントラル

利用者の誕生日のお祝い。その日はみなさま帰宅時間や通院を調整され、いつもよりも早くに全員がそろいました。「歌いましょうか?」「えー(恥ずかしい)。」などなど、スタッフも一緒に会話と笑顔が重なる時間となりました。

ことのは

ある利用者からの数か月ぶりの電話。「今日はどうされましたか?」と尋ねると、「声が聞きたかった♪!」とおっしゃった通り相談員の声を聞くと、ゴキゲンで電話を切りました。いつでもお電話お待ちしております(*^-^*)

総務部

☆明るい事務所☆
マスク着用が基本個人判断となりましたが、感染防止のためマスクは着用しつつ、3年間デスクにあったついたてを撤廃しました。その結果、事務所内が一気に明るく開放的に!そして何よりスタッフの顔の明るさに変化が!

編集後記

今号の特集記事では、たくさんの利用者の「好き」が集まりました。編集する中でイロイロな「好き」に触れることができました。仕事や日々の生活の中で、利用者の「好き」につながる場面に出会った時には、「そういえば…」と利用者の顔が浮かび、思い出して思わず笑みがこぼれています。「好き」は元気のみなもとです。みなさまにもワクワクと元気のおすそ分けができたでしょうか。さあ、今年度も元気に参りましょう!

